

「最近の糖尿病治療について」

2014/11/11

大森赤十字病院 糖尿病・内分泌内科 部長

北里 博仁 先生

参加者 83名 (敬称略 五十音順)

あおば薬局	小澤 平良
秋島薬局	高津、竹越、小寺
あけぼの薬局	窪田
アサヒ調剤薬局	木島、桑原
アサヒ薬局医大前	中畔、八巻
アサヒ薬局	中畔、天野
いけがみ薬局	佐野
市川薬局	小野
大森会営薬局	野村、石原、久保田、和田
大森赤十字病院	市川 (敬)、平岩、遠藤、石久保、高田、辻川、三村、甘利、堀場?
大森赤十字病院	清水、市川 (騰)、宮永、杉本、博田、鳥羽、富澤、大波、大橋
げんき薬局	糸川
コーコク薬局	田辺、五十嵐、松原
サガワ薬局	佐川、嶋田
さくら薬局	田村、芳賀
佐藤薬局	戸田
山王薬局一丁目店	安藤、徳永
すみれ調剤薬局	平賀
スマイル薬局池上店	及川、久保田、十川
長栄堂薬局	嶋田、秋山、森下
東邦大学医療センター大森病院	大谷、茂呂、東、小河原
ナガエ薬局	中村、村井
日本調剤大森日赤前薬局	羽祢田

にしかわ薬局	新木、福井
のぞみ薬局	三島
のぞみ薬局病院前店	阿藤、斎藤、奥山、大町
バンビー薬局	川名
ファーコスあい薬局	佐久間
フレンド薬局池上店	窪田
ひまわり薬局	曾我
ひろみ薬局	増田、井出
三澤薬局	三澤
美原薬局梅田店	藤本、引地
美原薬局	田中、赤間、高橋、布施
森ヶ崎薬局	木村
ゆきがや薬局	松井

質疑応答

Q. これまで SGLT2 阻害薬使用症例で脱水による乳酸アシドーシスの経験はあるか？

A. 乳酸アシドーシスの経験はないが、SGLT2 阻害薬では副作用として心筋梗塞、脳梗塞が懸念される。死亡例も現在 6 例報告があり、因果関係は不明なものもあるが、SGLT2 阻害薬による脱水が関係している可能性もあるので、患者さんには水分補給を十分に行うよう指導することが重要である。

Q. HbA1c がどの程度になると体重減少を起こすのか？

A. HbA1c がどの程度になると体重減少が起こるかは患者さんごとに異なるが、慢性的に血糖値が高い患者さんは体重減少が起こりにくい。

Q. アドヒアランスを指導する上でよい手段はないか？

A. 服薬については残薬を確認することがよい方法だが、患者さんはなかなか本当のことを言わないので言いやすい環境を作ってやることが大切である。服薬の必要性を患者さんに理解してもらうよう努めるとともに、よく話し合うことが重要である。合併症がある場合はその状況確認も必要であり、他科との連携を密にしてゆくことも必要不可欠である。